

結成20周年記念歴史講演会

「ここまでわかってきた 寝屋川の古代史」



講師 **小貫 充** さん

(本会代表／文化財保存全国協議会常任委員)

日時 **6月10日(土) 2時から**

会場 **寝屋川市民会館 講義室**

- ・参加費（資料代）：300円
- ・講演会終了後、休憩・準備をはさんで
総会を開きます
- ・どなたでも事前申込みなしで参加できます

本会は2003(平成15)年6月に結成されました。
それから今年6月で20周年を迎えることになりました。
20周年を記念する講演会を開催します。

講演というより、少しリラックスした気持ちで、
この約20年間で新たに発見されたものからどんなこと
がわかるのか、映像（パワーポイント）も交えて
お話ししたいと思います。併せて本会の活動にも触
れます。

日本の原始・古代の歴史が移行する時期、寝屋川市（付近も含めて）に点在する遺跡は、
重要な位置を占めています。例えば、讃良郡条里遺跡からは近畿地方で最古の弥生土器が
発見されて、縄文時代から弥生時代への移り変わりを物語っています。

小路遺跡からは弥生時代から古墳時代へ移り変わる頃の土器とムラやお墓の跡やが発見
されています。その他にも興味深い遺跡がたくさんあります。

奥深い寝屋川の原始・古代史の一端でも、皆さんにご紹介できればと思います。（小貫）



庄内甕(カメ) 小路遺跡
弥生時代から古墳時代に移り
変わる時期の土器

寝屋川の歴史と文化を考える会

〒572-0031 寝屋川市若葉町4-10 東正男 方
ホームページ <http://neyarekisi.web.fc2.com/>
お問い合わせは 携帯090-6206-1185 小貫まで